

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【高浜小学校】

<第4学年：やさしい心でI・II>

1. 取組の概要

- 前学年の地域巡りを振り返り、みんなが幸せに暮らせるための高浜の福祉について学ぶ計画を立てる。
- 社会福祉協議会、コミュニティースクール、民生委員の方に協力していただき、点字、手話、車椅子、高齢者疑似体験をする。
- 校内のバリアフリー、身の回りのバリアフリーを調べ、校区にある松山観光港と福祉施設で施設見学をする。
- 福祉施設の利用者の方々と交流する。
- 高浜の福祉についての学びを振り返り、一人一人が自分の決めたテーマで学びをまとめ、下学年や保護者に発信する。



2. 成果

福祉体験では、コミュニティー・スクールや民生委員の方々が協力してくださり、一つ一つの体験が大変充実したものとなった。高齢者疑似体験では、買い物の場面が用意され、子どもたちは小銭の出しにくさや杖についての買い物の難しさを実感することができた。自分たちの生活と結び付けた具体的な場面がいくつも用意されていたので、体の不自由さや高齢者の動きにくさを自分事として捉え、理解を深めることができた。松山観光港と福祉施設の施設見学では、バリアフリーの設備について丁寧に教えていただき、身の回りに多くの配慮された設備があることで、安心して生活ができることに気付いた。

福祉体験と施設見学を通して、地域に暮らす全ての人にとって、福祉がいかに関わることがかを理解し、考えを深めることができた。また、優しく熱心に教えてくださる講師の方、地域の方と関わることで、自分たちの学びが、多くの人に支えられていることにも気付くことができた。地域の福祉のために自分たちができることはないか話し合い、福祉施設の利用者の方々との交流や学んだことを3年生や保護者、地域の方に発信していく活動を行うことになった。高浜の福祉への理解と実践への思いの高まりが見られる学習になった。



(高齢者疑似体験：買い物体験の様子)



(福祉施設：施設見学の様子)